

れを使うと、往診先で、iPadで、自分の電子カルテに書き込めるようになる予定です。)の中核を担う先生方のアシスタント的役割もしております。歴史的背景もあるのか、医療面で、「日本で一番最初を、長崎から」を目指す熱い先生が多く、感化されております。

他者を温かく受け入れる心は、沖縄とよく似ています。

琉大医学部医学科同窓会に少しでも貢献できたこと

12. 上江洌良尚。「一隅を照らす」。上江洲クリニック

同窓生の皆様こんにちは。今回は「今夢中となっていること」というお題をいただいたが、これと言って面白い話題もないので近況報告ということで書かせていただきます。医師となって早27年目を迎え、今が医師としては最も脂がのっている時期と言えるかもしれません。現在最も時間を費やしているのは勿論日常の診療であり、夢中という訳ではないが最も時間と精力を費やしている事は間違いない。卒業後、大学で研鑽した後、市中病院で臨床の最前線で揉まれ、地域の中核病院で良き同僚と仕事できたのはきつくてもやり甲斐のある日々であった。しかし独立して自分の思いどおりの医療をするのも面白いだろうと考え6年前に開業。幸い、総合病院や近隣のクリニックと緊密に連携を取ることができとりあえずうまくいっている。開業するメリット、デメリットはそれぞれあり双方を味わってきたが当初の予想に反して自分の思いどおりには行かない事も多々あり、決して楽ではないが人間的には鍛えられたかと思う。沖縄の健康長寿の崩壊が話題となっているが、糖尿病、CKD、透析患者も多いのが自分の領域での最重要案件で、日頃の診療を通して

は、平成22年8月に、長崎在住の恩師の先生方や同窓の先生方と一緒に、琉大医学部医学科同窓会長崎支部会を立ち上げたことです。同窓の先生方の心の拠り所となれるように、また、「琉大出身はスゴイ!」と言われるように、長崎でも頑張っております。

末筆ながら、琉球大学医学部医学科と同窓の先生方の、ますますのご発展を、心よりお祈りいたしております。

これらの改善に少しでも役立てればと自分なりに奮闘している。透析もしているので、盆も正月もゴールデンウィークもないが、後輩に応援を頼んで少しは休む様にしている。日頃の運動不足とストレス解消のため、週2回はジムで筋トレやヨガ、水泳などで軽く汗を流し、風呂に入ってホッと一息つくのが楽しみである。また、学会などで出張したときに時間を見つけて美術館で絵画を見るのも安らぎのひとつだ。特に知識もないのだが傑作とされる絵にはやはりそれなりの心を揺さぶられる魅力と迫力があると間近に見ると感じるし、そう言う感性を大事にしたいと思う。プロ野球のシーズンなら出張の時にうまく試合があればちょっとした観戦するのも面白い。寄席もたまに行くが、とにかく非日常のひとつきを求めて隙間時間を活用するようにしている。まとまった休みを取って海外旅行でもしたいと思っているが開業医の立場ではなかなか実現できないのが残念だ。このように変わり映えの無い日常で大きな事は出来ないが「一隅を照らす」事をモットーに元気でやっています。同窓生の皆様、今後ともよろしくお願いします。

13. 山代 寛。「健康体の沖縄を取り戻したい」。沖縄大学人文学部福祉文化学科教授

沖縄大学で自称、本邦初の禁煙学教授を名乗って6年目になります。大学こそ地域の禁煙の核になると考え、沖縄大学に沖縄ニコチン依存症研究会を立ち上げ活動を続けています。同窓生の皆様の絶大な協力もあり、県内外の、教育機関、医療機関、行政機関、企業、法人会などのべ200回以上出前講座、薬物乱用防止講座、喫煙対策講演などを実施しております。いよいよ来年11月には宜野湾コンベンションセンターにて会員数3000名を超える学術団体日本禁煙学会の学術総会が開かれます。不肖私が会長を務めます。ぜひ学会にご参加いただきタバコの害から県民を救う活動にお力を賜ることが出来れば幸甚です。

また依存症から開放された健康体の沖縄を取り戻したいという思いからANDOG研究会なるものを立ち上げその会長を務めさせていただいています。沖縄大学で毎月第1火曜日7時から、定期的に開催しています。Alcohol + Nicotine + Drug + Overeating/ Obesity + Gambleのそれぞれの頭文字の依存症に関わる医療、教

育、行政などの様々な援助職がつどっています。こちらにもご参加いただきたいです。

少し毛色が変わった所では沖縄県リゾートダイビング事業連合会の会長も務めております。沖縄で思いきり安全安心にダイビングが出来るようにということで立ち上がった会ですが、昨年度は沖縄型リゾートダイビング戦略モデル構築事業を受託し成果を出すことが出来ました。

大学では執行部役員として学生部長と後援会の事務局長などを務めています。あと複数の高校の評議員、医療法人の評議員、YMCAの評議員などなどいろんな肩書きがどんどん増えてきています。お断りするのが苦手でこういうことになってしまい「うつ病」になるぞとある精神科の先生から脅かされていますが、禁煙の講演会などは万難を排し引き受けております。どんどんお申し付け下さい。研究会、学会への参加ご希望、講演会のご依頼はこちらのアドレスに気軽によろしくお願いいたします。yamadaikan@mac.com